

雨音/ez+

w/m : ez+

雨に打たれていた どれだけの時が過ぎたんだろう
目の前の今を逃れるかのように 瞳を閉ざしたままで僕は
君が置いて行った 傘をギュッと握りしめてた
「風邪 ひいちゃうよ」って言葉がやけに胸の奥を締めつけてる

雨音が掻き消した君の言葉 唇の動きでわかっていた
だけど聞こえなかったフリをして 強く君を抱きしめた

僕の腕の中 何度もつぶやいてた言葉
君がそんなに謝ることなんて 何ひとつないのに

降り止まぬ雨の中 君は雑踏に溶けて消えた
いつから僕は見失っていたんだろう？
こんなにも近くにいたのに……

いつも君が隣にいることが 当たり前だと思っていた
今更気がついて 振り向いても 君はどこにもいない

止めどなく溢れ出すこの涙も 何度も君の名をつぶやく声も
いつまでも鳴り止まない雨音が すべて掻き消してゆく